

## 防災訓練時の無線報告事項 (001 中央小)

## 1. 7時00分防災訓練開始 7時05分 中央分団災害対策本部 開局 (通話例)

001 「001 より中央各局、ただ今より中央分団災害無線を開局します」

001 「001 より中央各局、傍受した部はありますか？」

002 「002 より001 へ傍受しました。」 001 「001 了解」

003 「003 より001 へ傍受しました。」 001 「001 了解」

## 2. 各部への確認と指示 (通話例)

001 「001 より601、そちらの状況は？」 「団員は何名？」

601 「601 より001、現在火災ナシ、団員3名集合」

001 「001 より106、町内の巡回を始めて下さい。」

601 「101 了解、これより巡回を開始します。」

## 3. 各部との情報交換 部同士の交信を確認したら、割り込み現状確認 (通話例)

601 「601 より401 へ…」 001 「001 より401 へ、現状報告をお願いします。」

401 「401 より001 へ ただ今巡回中、駅前付近異常なし」 001 「001 了解」

7時25分頃八日市場小 体育館前に到着 以下の指示を出す。

## 4. 7時35分 待機場所での確認事項

001 「001 より八日市場小 担当部の201・401・501 現着していますか？」

001 「001 より八日市場小 担当部へ、交通整理団員の手配をお願いします。」

## 5. 7時35分ごろ 団本部役員 (団長) より001 へ「倒壊家屋からの救助命令」

001 は各担当部の401 へ無線指示を行う。

001 「001 より401 へ」 401 「401 です。001 どうぞ」

001 「中央地区 万町 井戸野屋にて 建物倒壊 住民が閉じ込められたとの連絡あり」  
「至急現場に向かい、状況報告をして下さい。」

401 「401 了解」

**001 は避難所に居る市長へ口頭で報告**

「中央地区 万町にて倒壊家屋からの住民救出要請があり、中央4部が対応中です。」

401 「401 より 001 へ」

001 「001 です」

401 「倒壊家屋に到着しました。これより救助作業を始めます。」

001 「001 了解」

中央4部はその後の作業報告を随時行う「倒壊家屋から救出完了」「避難所へ搬送開始」

001 は消防団本部と避難所に居る市長へ口頭で報告

電話 「中央分団八日市場小です。中央4部、倒壊家屋に到着、これより作業開始」

口頭 「敬礼」「中央4部、倒壊家屋に到着、これより作業開始と連絡あり」「敬礼」

その後の中央4部の現場報告を副市長に随時報告しても良い。

## 6. 7時45分 行政防災無線により「火災防御訓練開始」

「現着」を確認したら 001 は消防団本部と避難所に居る市長へ口頭で報告

電話 「中央分団八日市場小です。中央2部・5部 火災現場到着しました。」

口頭 「敬礼」「中央2部・5部、火点到着、これより作業開始します。」「敬礼」

「放水」を確認したら 001 は消防団本部と避難所に居る市長へ口頭で報告

電話 「中央分団八日市場小です。中央2部・5部が放水開始しました。」

口頭 「敬礼」「中央2部・5部、これより放水開始します。」「敬礼」

7時55分 火災防御訓練部への放水中止

001 「001 より 501 へ火災鎮火 放水止め」

501 「501 放水止め 了解」

501 「501 より 201、送水を中止して下さい。」

201 「201 送水中止了解」

「鎮火」を確認したら 001 は消防団本部と避難所に居る市長へ口頭で報告

電話 「中央分団八日市場小です。火災は鎮火しました。」

口頭 「敬礼」「八日市場小 裏山火災は鎮火しました。」「敬礼」

7時55分 救助訓練部

八日市場小学校へ搬送終了にて訓練終了 401 は口頭で「中央4部・無事救助完了」

「鎮火」を確認したら 001 は消防団本部と避難所に居る市長へ口頭で報告

電話 「中央分団八日市場小です。中央4部、救助作業終了しました。」

口頭 「敬礼」「中央4部・無事救助完了」「敬礼」

7. 撤収作業が終わり次第 体育館前に各部を集合
8. 9時00分 解散
9. 若潮公園の防火水槽補水（中央3部） オプトあきら裏 防火水槽補水（中央1部）

各部への連絡事項(予定)

■10月27日(日)

中央分団合同手入れ

開始時間・内容は本部役員団庫巡回の開始時間に合わせ決めます。

■10月27日(日)

匝瑳市消防団本部役員による各部の団庫巡回

※中央分団合同手入れ・本部役員団庫巡回の詳細については後日配布します。

■11月9日(土)9時～(予定)

普通救命講習

■11・12月の中央分団合同手入れは行いません。

例年通り、地元の防火水槽及び消火栓点検の実施